

別紙

I．事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	公共施設維持補修事業基金造成事業	柏崎市	30,000,000	30,000,000	
2	福祉対策措置	医療施設等整備費補助事業基金造成事業	柏崎市	50,000,000	50,000,000	

計

80,000,000

80,000,000

Ⅱ．事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称			
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	公共施設維持補修事業基金造成事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		柏崎市			
交付金事業実施場所		柏崎市一円			
交付金事業の概要	柏崎市内の側溝補修及び舗装補修工事による市道維持補修。 市内全域の生活道路として利用する沿線住民の安全性、利便性及び快適性を高めるため、老朽化の進んだ道路側溝を更新し、吸出しによる路面陥没の防止、排水不良による水溜りの解消を図ります。また、傷んだ舗装を補修することにより、道路交通の安全性の確保を図ります。 本交付金を活用し、次年度以降に実施する事業に係る基金造成を行います。				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関係する主要政策・施策 柏崎市第五次総合計画 基本構想・前期基本計画（令和4年度～令和7年度） 第1章 防災・生活・環境～『頼もしさ』をつなぐまちをめざして～ 第3節 社会基盤の整備による『頼もしさ』をつくる 1 社会基盤を機能的に整備する 目標：生活道路として利用する沿線住民の安全性、利便性及び快適性を高める				
事業開始年度	平成29年度	事業終了（予定）年度	令和7年度		
事業期間の設定理由	柏崎市第五次総合計画 基本構想・後期基本計画の終期まで				
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	単位	評価年度	
	生活道路として利用する沿線住民の安全性、利便性及び快適性を高める	—	成果実績	件	
			目標値	件	
			達成度	%	
交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由				
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施				
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
	本交付金を活用し、公共用施設の維持補修に必要な基金を造成することができました。今後は、本基金を有効活用して必要な市道補修を継続的に行い、良好な施設環境を維持することで、生活道路として利用する沿線住民の安全性、利便性及び快適性を高めることが期待されます。				
	評価に係る第三者機関等の活用の有無				
	無				

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	基金造成額		活動実績	円	30,000,000	30,000,000
			活動見込	円	30,000,000	30,000,000
			達成度	%	100.0%	100.0%
交付金事業の総事業費等		令和3年度	令和4年度	令和5年度	備 考	
総事業費		30,000,000	30,000,000	30,000,000		
交付金充当額		30,000,000	30,000,000	30,000,000		
うち文部科学省分		0	0	0		
うち経済産業省分		30,000,000	30,000,000	30,000,000		
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
基金造成		積立		-		30,000,000
交付金事業の担当課室		総合企画部電源エネルギー戦略室				
交付金事業の評価課室		総合企画部電源エネルギー戦略室				

Ⅱ．事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称			
2	福祉対策措置	医療施設等整備費補助事業基金造成事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		柏崎市			
交付金事業実施場所		柏崎市一円			
交付金事業の概要		医療機関の持続的な運営と医療の質を担保し、地域完結型の医療体制を堅持するため、医療施設や機器の整備費に対する補助制度を設け、柏崎市内の医療機関を支援しています。 地域医療を堅持していくためには、最先端の医療機器への入替を進める必要がありますが、高額であり、これまで以上に支援を強化していくことが求められるため、現行補助制度の拡充を行います。			
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関係する主要政策・施策 柏崎市第五次総合計画 基本構想・後期基本計画（令和4年度～令和7年度） 第3章 健康・福祉～『健やかさ』をつなぐまちをめざして～ 第1節 『健やかな』心と体をはぐくむ 2 安心できる医療体制を堅持する 目標：市民が安心できる医療体制を確保し、地域福祉の向上を目指す			
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度	令和9年度	
事業期間の設定理由		医療施設等整備費補助事業基金事業計画の終期まで			
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度
		市民が安心できる医療体制を確保し、地域福祉の向上を目指す	成果実績	件	—
			目標値	件	—
			達成度	%	—
交付金事業の成果目標及び成果実績		評価年度の設定理由			
		毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施			
		交付金事業の定性的な成果及び評価等			
		本交付金を活用して基金を造成することにより、医療機器の整備を行う財源を確保することができました。地域医療堅持のために、救急医療、災害医療及びがん診断等の診療部門の維持並びに医療人材の確保のため、計画的かつ継続的に医療機器の新設や更新を進めていきます。			
		評価に係る第三者機関等の活用の有無			
		無			

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和4年度	令和5年度	
	基金造成額		活動実績	円	30,000,000	50,000,000	
			活動見込	円	30,000,000	50,000,000	
			達成度	%	100.0%	100.0%	
交付金事業の総事業費等		令和4年度	令和5年度				備 考
総事業費		30,000,000	50,000,000				
交付金充当額		30,000,000	50,000,000				
うち文部科学省分		0	0				
うち経済産業省分		30,000,000	50,000,000				
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
基金造成		積立		-		50,000,000	
交付金事業の担当課室		福祉保健部国保医療課					
交付金事業の評価課室		福祉保健部国保医療課					